



牧之原市長
西原 茂樹

牧之原市が誕生して10年がたちました。この節目の時を迎えられますこともひとえに、市民の皆様をはじめ多くの関係の皆様への御支援、御尽力のたまものと、心から感謝するとともに敬意を表する次第です。

この10年の間、新市建設計画やそれに基いて策定された「ふれあいビタミンあいのまち うみ・そら・みどりと共に生きる」のスローガンのもと、牧之原市第1次総合計画に沿って、市民の皆様とまちづくりに取り組んで参りました。合併時から厳しい財政状況の中で、

市民力を力の源泉に「市民参加と協働」を掲げて取り組んで参りました。

一方で、リーマンショックや東日本大震災を経験する中で、養いつつあった市民力を発揮する場面ができました。

地区津波防災まちづくり計画や牧之原市第2次総合計画づくりは、まさに目標としていた、「対話による協働のまちづくり」として結実しました。

さらに、「絆と元気が創る 幸せあふれみんなが集う NEX Tまきは、牧之原市まち・ひと・しごと創生総合戦略と

して、国からも全国のモデルとして評価されるまでになりました。

私たちには、家族がいて、友がいます。苦しかったり、辛かったりしたときに、声に出せば聴いて受け止めてくれる人がいます。うれしかったり、楽しかったりしたときに、共に喜びあえる人がいます。

対話による協働のまちづくりによって、牧之原市民が共に支え合い励まし合って、希望を持ち次代を切り開いていきますよう。

結びに、市民の皆様益々の御健勝と御活躍を心から御祈念申し上げます。



牧之原市議会議長
小杉 康男

新市が誕生して十年という牧之原市の歴史にとって、大変意義深い年を迎えることとなり、心よりお祝い申し上げます。

市制施行10周年に際しては、記念式典をはじめとして、この一年間に各種の記念行事が行われています。

これらを通じて市が掲げる「絆と元気が創る 幸せあふれみんなが集う NEX Tまきは」を実現すべく、活力あるまちづくりが進められることを期待しております。

市議会においては、この10年間に議

会基本条例を制定し、議会・議員の果たすべき責任と役割を明らかにし、開かれた議会を目指すよう議会改革を進めて参りました。

そして議会報告会の開催、一般質問のインターネット録画配信の実施、市民会議として市民の皆様との意見交換会などを開催して、市長に具体的な政策提言をして参りました。

また、次世代を担う、小・中学生の議場見学に併せてことも模擬議会を開催し、今後の市を考えて「僕たち、私達の将来は、楽しく住める牧之原市に

したい」という活発な意見に驚くとともに、明るい未来が期待でき、うれしく思っております。

市議会といたしましても、明るくいきいきと輝き、安心と活力に満ちた市をつつていくため、議員一同、全力で取り組んで参ります。

終わりに、牧之原市制施行10周年を皆様とともに慶祝し、牧之原市発展のために御尽力・御協力いただきました関係者の皆様に、深く感謝を申し上げます。併せて市民の皆様益々の御健勝を御祈念申し上げます。

牧之原市10年の歩み

平成17年度

2005

10月11日、相良町と榛原町が合併して「牧之原市」が誕生しました。

市に住む住民一人一人が、それぞれの価値観に忠じた「しあわせ」を実現できる「幸福実現都市」を目指し、市民協働によるまちづくりが始動しました。

新市誕生記念コンサートが市民主体で開催され、総数約1400人の観客の前でベートーベン作曲「交響曲第九番」が合唱されました。

牧之原市茶業振興協議会が設立され、この産地で採れたお茶の銘柄を「静岡牧之原茶」とすることが決定されました。

「マ」の文字と駿河湾や牧之原台地などの地勢、お茶の葉をモチーフにした市章が定められました。

平成17年 2005年

10月11日 牧之原市誕生

牧之原市社会福祉協議会が開所

牧之原市消防団設置

10月16日 市民主体の牧之原市誕生記念第九コンサート開催

12月3日 第6回静岡市町村対抗駅伝競走大会に初参加

12月8日 さがら子生れ温泉会館オープン

平成18年

2006年

2月21日 牧之原市茶業振興協議会設立

2月28日 細江小学校体育館完成

3月14日 牧之原中学校体育館完成

3月19日 牧之原市誕生記念式典開催

3月25日 市章が決定

榛原総合病院リニューアルオープン



市章が決定



さがら子生れ温泉会館がオープン



静岡市町村対抗駅伝競走大会に初めて参加



平成17年10月11日牧之原市誕生



合併を祝い第九を合唱